

再現度の高い造形・塗装で“飾る楽しみ”と“走らせる楽しみ”を実現

大人向けプラレールシリーズ 「プラレール リアルクラス」登場！

第1弾 大人心を刺激する憧れの名列車 2種

「185系特急電車（踊り子・緑ストライプ）」「小田急ロマンスカー3100形NSE」

2023年6月22日(木)発売

株式会社タカラトミー



株式会社タカラトミー（代表取締役社長：小島一洋/所在地：東京都葛飾区）は、鉄道玩具「プラレール」の新シリーズとして、「飾る楽しみ」と「走らせる楽しみ」を両立した、大人向けプラレールシリーズ「プラレール リアルクラス」を2023年6月から新展開します。第1弾として、大人心を刺激する憧れの名列車「185系特急電車（踊り子・緑ストライプ）」と「小田急ロマンスカー3100形NSE」（希望小売価格：各7,700円/税込）を2023年6月22日（木）から全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場、プラレール専門店「プラレールショップ」、インターネットショップ、タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」（takaratomymall.jp）等にて発売します。なお、今年3年ぶりに復活開催する「プラレール博」（plarail-tokyo.com）の会場にも、それぞれの商品を展示します。

「プラレール リアルクラス」は、造形・塗装・屋根・座席・パンタグラフなど細部まで車両を表現し、大人の方にも満足いただける仕上がりを目指しました。付属のリアル直線レール（グレー）は既存のプラレールのレールとも連結できるため、“飾る”“走らせる”の両方を楽しむことができます。また、「プラレール」がお子さまに向け“遊びやすさ”を考えたデザインと最新の車両をラインナップしているのに対し、「プラレール リアルクラス」は、大人に向けて“飾って楽しめるリアルなデザインと子どもの頃憧れた名列車をラインナップしている”のが特長です。

タカラトミーグループでは、お子さま向けの鉄道玩具「プラレール」と大人向けの高品質な鉄道模型「トミックス」等（発売元：株式会社トミーテック）を展開し、子どもから大人まで多くの鉄道好きの方々に愛されています。一方で、アンケート結果※により、「プラレールと鉄道模型の価格の差が大きいこと」や「プラレールより遊びの難易度が高いと感じている人がいる」「車両を飾るだけでなくジオラマを作って走らせることに憧れている人がいる」ことが分かりました。小さい頃に慣れ親しんだ「プラレール」が提案する“大人向け”鉄道玩具を通して、手に取りやすく拡張しやすい鉄道トイとして、鉄道好きだけでなく、鉄道トイに興味がある方、鉄道模型初心者、親子など多くの方に手に触れていただきたいシリーズです。

※鉄道が趣味で、大人向けプラレール商品の購入意向がある18歳～69歳の男性合計966人にインターネット調査を実施。
（調査期間：2022年4月1日～2022年4月4日 調査委託先：株式会社マクロミル）

「プラレール リアルクラス」商品ポイント

① 細部までこだわった造形・塗装

プラレールがこれまでに培った技術や結集したノウハウにより、細部までこだわった造形・塗装の他、屋根やパンタグラフ・座席など細部まで表現しました。同梱のリアル直線レール（グレー）も枕木を表現したデザインを取り入れています。列車もレールも特別仕様です。リアル直線レール（グレー）は、既存のプラレールのレールともつなげることができるため、好きなレイアウトで走らせることもできます。



正面・ヘッドマーク



シンボリックな展望車



車内・客席



パンタグラフ

② 大人心を刺激する憧れの名列車をラインナップ

各世代の鉄道好きから人気を誇る、懐かしの名列車を商品化。第1弾では、2021年に定期運用を終了した「185系踊り子」と、小田急電鉄の歴史上初めて展望席を実装したロマンスカー「3100形NSE」が登場。大人になってからもワクワクする憧れの名列車をプラレールでお楽しみいただくことができます。今後も名列車が登場予定です。



185系特急電車（踊り子・緑ストライプ）



小田急ロマンスカー3100形NSE

< 商品概要 >

希望小売価格： 各7,700円（税込）

発売予定日： 2023年6月22日（木）

対象年齢： 6歳以上

取扱い場所： 全国の玩具専門店、百貨店・量販店等の玩具売場、プラレール専門店「プラレールショップ」、インターネットショップ等、タカラトミー公式ショッピングサイト「タカラトミーモール」[takaratomy.jp](https://www.takaratomy.jp) 等

商品サイト： www.takaratomy.co.jp/products/plarail/realclass/

商品動画： youtu.be/TaxYnQhHaOo

■プラレール リアルクラス 185系特急電車（踊り子・緑ストライプ）

2021年3月12日に惜しまれつつ定期運用を終了した「185系特急電車（踊り子・緑ストライプ）」が「プラレール リアルクラス」に登場。

商品サイズ： 約 W220×H290×D45（mm）

使用電池： 単3形乾電池×1本 ※電池は別売りです。

著作権表記： © TOMY 「プラレール」は株式会社タカトミーの登録商標です。
JR東日本商品化許諾済



商品パッケージ

「185系特急電車（踊り子・緑ストライプ）」とは

185系は1981年（昭和56年）3月から運用が開始された直流特急形電車です。車体はクリーム色に幅が異なる3本の緑色のストライプが入っています。東京から伊豆方面に向かう特急「踊り子」や、「湘南ライナー」などを中心に運行されました。昭和、平成、令和と三世代を走り続けてきましたが、2021年3月12日に定期運用を終了しました。同年5月より臨時列車として運行されています。

■プラレール リアルクラス 小田急ロマンスカー3100形NSE

前面パノラマ展望席を設けた最初のロマンスカーが「プラレール リアルクラス」に登場。

商品サイズ： 約 W220×H290×D45（mm）

使用電池： 単3形乾電池×1本 ※電池は別売りです。

著作権表記： © TOMY 「プラレール」は株式会社タカトミーの登録商標です。
小田急電鉄株式会社商品化許諾済



商品パッケージ

「小田急ロマンスカー3100形NSE」とは

3100形NSEは1963年（昭和38年）から運用が開始された特急用車両です。愛称のNSEは（New Super Express）の略です。運転席を2階にし、前面パノラマ展望席を設けた最初のロマンスカーになります。1999年、36年間の活躍に幕を下ろしましたが、展望席のコンセプトは後のロマンスカーに継承されています。

■プラレール リアルクラスとは

「プラレール リアルクラス」は、「飾る楽しみ」と「走らせる楽しみ」を両立した大人向けプラレールシリーズです。これまでにプラレールで培った技術やノウハウを結集し、細部までこだわりきった造形・塗装、今までになかった屋根やパンタグラフ・座席表現など、より“リアル”なプラレールをお楽しみください。



■プラレールとは

「プラレール」(発売元:株式会社タカトミー)は、1959年に発売され今年64年を迎えるロングセラーの鉄道玩具で、3世代にわたって愛されているブランドです。「プラレール」の原型は、金属や木の玩具が主流であった1959年に、当時の最新素材であったプラスチックの玩具として発売された「プラスチック汽車・レールセット」です。象徴的な青いレールは、当時家族が団らんの時を過ごした「ちゃぶ台」の上で遊べるサイズで設計されました。この規格は60年以上経った今でも変わっておらず、当時のレールと最新のレールを繋げて遊ぶこともできます。



今後も、身近であり憧れでもある“鉄道”をテーマに、子どもたちが社会を学び、創造力等の子どもたちの成長を促し、また親子のコミュニケーションを育むブランドとして展開していきます。日本国内ではこれまでに、累計約1,962種類、1億8,640万個以上を販売しています(2023年3月末現在)。

3年ぶりとなる来場型イベント

「プラレール博 in TOKYO」「トミカ博 in OSAKA」「トミカ博 in NIIGATA」 がゴールデンウィークに開催決定

ブランドの世界観を楽しめるイベント「プラレール博」「トミカ博」を3年ぶりに開催することが決定しました。池袋・サンシャインシティにて「プラレール博 in TOKYO」を4月27日（木）～5月7日（日）の11日間、大阪南港ACTホールにて「トミカ博 in OSAKA」を2023年4月28日（金）～5月7日（日）の10日間、新潟市産業振興センターにて「トミカ博 in NIIGATA」を5月3日（水・祝）～5月7日（日）の5日間、それぞれ開催します。家族の皆さんにこれまで以上に楽しんでいただけるような新しいアトラクションを加え、充実した内容で展開します。

★プラレール博の見どころ★

「プラレール博 in TOKYO」では、プラレールをオリジナルカラーにデザイン出来る「ホワイトプラレール」などのアトラクションを新たに展開。巨大ジオラマは畳43枚分と圧巻の大きさで展示します。また、イベント記念商品プラレールの新製品も販売予定です。

★トミカ博の見どころ★

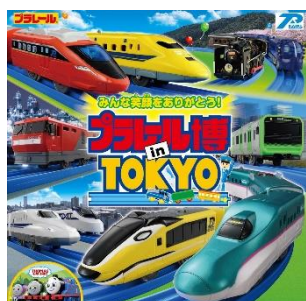
「トミカ博 in OSAKA」では貴重なトミカの資料の展示や、特別なトミカの製作が出来る新しい体験コーナー「ディスカバリーガレージ」、デジタル体験アトラクションの「トミカ デザインレーシング」などを新たに展開。人気の巨大ジオラマは畳26枚分の大きさで展示します。また、展示場内のジオラマなどを動かす事が出来る新商品「トミカビーム」やトミカイベントモデル新製品も販売予定です。「トミカ博 in NIIGATA」でも巨大ジオラマをはじめ、迫力の展示や楽しいアトラクションを揃えています。

■「プラレール博」「トミカ博」とは

全国のファンが「トミカ・プラレールに出会える場所」として、2000年の「トミカ博」を皮切りに全国の主要都市で開催しており、これまでに累計1,300万人以上が来場しています。「トミカ博」「プラレール博」では、商品はもちろん、毎回テーマの違う迫力ある展示やアトラクションの実施、イベント商品の販売など、トミカとプラレールの世界を体感できる、子どもから大人まで楽しめるイベントです。

※詳細はHPをご確認ください。www.takaratomy.co.jp/brandevent

<プラレール博 in TOKYO>



開催日時：2023年4月27日（木）
～5月7日（日）
開催場所：池袋・サンシャインシティ
公式HP：plarail-tokyo.com

<トミカ博 in OSAKA>



開催日時：2023年4月28日（金）
～5月7日（日）
開催場所：大阪南港ACTホール
公式HP：www.mbs.jp/tomica

<トミカ博 in NIIGATA>



開催日時：2023年5月3日（水・祝）
～5月7日（日）
開催場所：新潟市産業振興センター
公式HP：www.teny.co.jp/event/tomica23

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報課 TEL：03-5654-1280 FAX：03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL：0570-041031（ナビダイヤル）